

ERP管理者 養成講座

ERP管理者に不可欠な 会計の業務知識

～ 会計はERP管理者であるための前提条件 ～

株式会社 IT経営コンサルティング

本プレゼン教材に含まれる全てのコンテンツは、(株)IT経営コンサルティングの書面による事前の許諾なしに複製、複製、掲載、転送、配布または二次的著作物作成などのために使用することは、**禁じられています。**

はじめに

せっかく高額な投資と膨大な時間を費やしてERPを導入してもERP管理者に簿記の知識がないと導入したERPを効果的に活用することはできない。

なぜなら、ERPの財務会計や管理会計向けの機能を理解して経営に効果的に活用するには、簿記の知識が必須だからです。

これからERPの導入を予定している企業のERP管理者が、導入するERPのベンダーが行う講習会を、その講習会が前提としている業務知識がないまま受講すると、講習の内容を理解できないので支払った高額な料金が無駄になってしまう。

会計モジュール向けの講習会では、簿記の知識が前提条件

はじめに

- 講師から受講者へのメッセージ 9
- この講座の目的 10
- この講座の会計の業務知識の特長 11
- 想定している受講者のマインド 12
- 学習を始める前に 13
- ERP管理者に会計の知識が必須である理由 15
- 財務会計 vs. 管理会計 16
- 会計の学習方法 17
- ERP管理者としての会計知識の攻略法 . . 18

- 学習順序 19
- 事前診断（60問） 21
- ERP管理者に理解が必要な経理関連の業務 . 30
- 財務会計と管理会計の違いを理解する 31

財務会計を理解する

- 簿記の5つの取引要素とは？ 32
- 取引とは？ 32
- 勘定科目とは？ 33
- 取引要素の結合関係 34
- 仕訳とは？ 35
- 勘定口座とは？ 36

- (総勘定) 元帳とは? 3 6
- 転記とは? 3 7
- ERPの各モジュールと“転記”との関係 . 3 9
- 試算表とは? 4 0
- 精算表について 4 2
- 決算とは? 4 3
- 取引の発生から財務諸表の作成までの流れ . 4 4

減価償却を理解する

- 減価償却とは? 4 6
- 減価償却という考え方は、なぜ必要? . . . 4 6
- 減価償却資産の耐用年数とは? 4 6

- 固定資産の減価償却 4 7
- 減価償却費の計算方法は？ 4 8
- 残存簿価とは？ 4 8
- なぜ4年落ちのベンツが節税に効果的？ 5 0

重要な会計用語を理解する

- 仮勘定とは？ 5 4
- 消費税の仕訳 5 5
- 財務会計ではわからない受注残を知る方法 5 6
- 振替仕訳とは？ 5 7
- 年齢調べ（エイジング）とは？ 5 8
- 法人にかかる税金 5 9

財務諸表を理解する

- 損益計算書の構造 6 1
- 損益計算書の利益の違いを理解する 6 2
- キャッシュ・フロー計算書の構造 6 3
- CFのパターンで企業の状況がわかる 6 4

工業簿記を理解する

- 工業簿記の構造 6 5
- 6種類 of 原価計算 6 6
- 個別原価計算 6 7
- 総合原価計算 6 8
- 標準原価計算の実施手順 6 9

● 管理会計を理解する	7 1
● 損益分岐点売上高の公式の算出	7 2
● 損益分岐点売上高を理解する	7 3
● 安全余裕率を理解する	7 4
● 特殊原価調査を理解する	7 5
● 導入したERPの会計モジュールを攻略する	
・ 会計モジュールの講習テキストを攻略する	8 0
・ 講習テキストの学習方法	8 2
・ 理解した知識をスキルに変えるために	8 3
● 経理に関わる未解決の案件に取り組む	8 5
● 受講後の診断 — 理解度の確認（13問）	8 7